



## メディopalホールディングス<7459>、上場子会社のPALTAC<8283>をTOBで完全子会社化



医薬品・日用品雑貨卸のメディopalホールディングスは、化粧品・日用品などの卸売りを手がける上場子会社のPALTACをTOB（株式公開買い付け）により完全子会社化する。少子高齢化に伴う医薬品・日用品・食品など商品ごとの境界の希薄化や、小売業界の再編・集約を背景に、個社ごとではなく経営を一体化して課題に取り組む必要があると判断した。

完全子会社化することで、生活者の健康ニーズに即した売場設計といった提供力の強化や物流基盤の効率化、両社のデータを活用した事業運営の高度化などの相乗効果を見込む。メディopalホールディングスは現在、PALTACの株式52.4%を保有する。

買付価格は1株につき6650円。TOB公表前営業日の終値4659円に42.73%のプレミアムを加えた。買付予定数は2894万739株。下限は所有割合14.27%にあたる867万6100株に設定した。買付代金は約1925億円。

買付期間は2026年5月12日～7月7日の41営業日。決済の開始日は7月14日。公開買付代理人は野村証券。

PALTACはTOBに賛同し、株主に応募を推奨することを決めた。TOBが成立すれば、同社の東証プライム市場への上場は廃止となる。

PALTACの前身は1898年に化粧品・小間物商として創業。1988年に株式を店頭登録、2004年にジャスダック市場に上場。2005年にメディセオホールディングス（現メディopalホールディングス）の完全子会社となり、2010年にPaltacとして東証1部に上場（2022年4月に東証プライム市場に移行）。2015年から現社名に変更。